

ナルコティクス アノニマスの協力

NA 以外の団体との関係については、伝統により指針が示されていますが、ナルコティクス アノニマスは、政府関係者、聖職者、支援機関、刑事司法機関、民間のボランティア団体などとの協力を、惜しむことはありません。

ナルコティクス アノニマスが多くの国でスタートし、成長できたのは、NA メンバー以外の友人たちの支援があったからです。NA は、ナルコティクス アノニマスに関心を寄せて下さる方たちとの協力が叶うよう、問い合わせ先のリストや、NA 文献、NA の回復に関する資料などを提供しています。また、メンバーが治療センターや矯正施設などに出向き、パネリストとして話をしたり、施設外部のミーティングには参加できない入所者のアディクトと、NA プログラムを分かち合ったりしています。

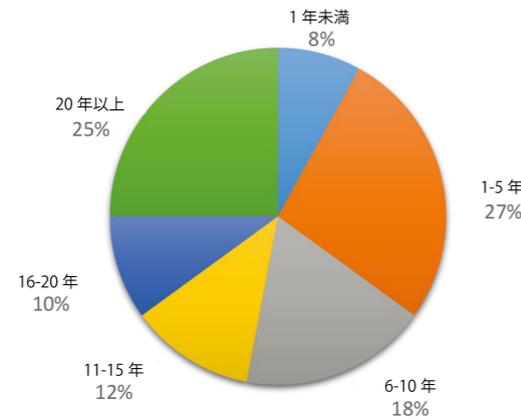
メンバーシップ統計

メンバーの傾向や、プログラムの効果については、次のような所見がかなり正確であると考えられています。

まず、NA メンバーが多く見られる社会・経済階層は国によってさまざまです。多くの国では、最初に、ある特定の社会層、あるいは経済層の人たちが NA を立ち上げ、全国的な展開を進めていますが、やがて効果をあげ、いろいろな人たちに行き渡るとなると、メンバー構成も広がり、メンバーの中に幅広い社会・経済階層の人たちが見られるようになります。NA には、あらゆる民族やあらゆる宗教の人がいます。NA の全国的な展開がある一定レベルにまで成熟すると、メンバー構成も、その国の背景文化——多様性もしくは同一性——を反映するようになってきます。ナルコティクス アノニマスのメンバーになるかどうかは、各自が自由意志で決めることであり、NA では参加者の記録を取って、NA の目的のために、あるいはどこかの機関のためにその記録を使用したりすることはありません。そのために、せっかく関心を持っていただいても、NA のメンバー構成について総括的な情報をお届けするのは難しいのですが、NA のワールドコンベンションに参加したメンバーに協力を依頼したデータに基づく客観的な指標であれば示すことができます。メンバーの多様性については、その調査の、民族性についての結果から、世界的な広がりが見られるのではないのでしょうか。

以下のデータは、2015 年にブラジルのリオデジャネイロで開催された NA ワールドコンベンションに参加した約 2 万 3 千人の参加者から提出された回答と、世界中で発行されている「NA WAY マガジン」、オンラインで回答された結果を元に作成されました。

回復(クリーン)の期間

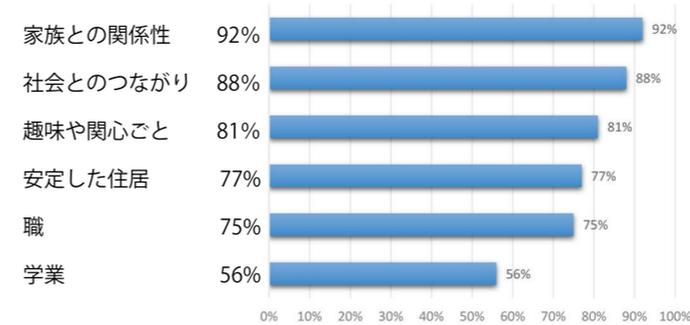


性別：男性 59%、女性 41%
年齢：20 歳以下—1%、21~30 歳—11%、31~40 歳—21%、41~50 歳—24%、51 歳~60 歳—29%、60 歳以上—14%
民族性：白人 74%、アフリカ系アメリカ人 11%、ラテンアメリカ系の人 6%、その他 9%
雇用形態：常勤 60%、パートタイマー 12%、無職 9%、引退 11%、家事 4%、学生 4%

調査に対して回答したメンバーの回復(クリーン)の期間の平均は、8.32 年でした。

「生活の質の向上」について

(向上したものを選択：複数選択可能による)



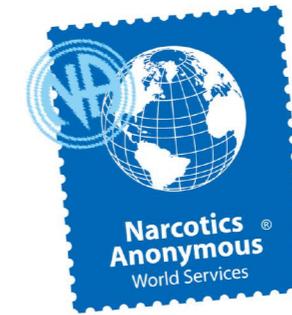
2015 年の調査では、NA に参加しているメンバーの 92%が「家族との関係性」が豊かになったと回答し、88%が「社会とのつながり」が深くなったと答えました。これは圧倒的な回復であると言えるでしょう。NA の文献では、『アディクションとは「アディクト本人が孤立すること」と「アディクトを取り巻く人間関係が崩壊すること」により確認することができる』と説明されています。この調査の結果から、この調査に参加した NA メンバーたちの傷ついた人生を修復する為に、NA の中での回復が大いに役に立ったということがいえるでしょう。

Copyright © 2016 by
Narcotics Anonymous World Services, Inc.
複製、転載を禁じます

ナルコティクス アノニマス®
ジャパンセントラルオフィス

〒115-0045 東京都北区赤羽 1-51-3-301
Tel & Fax 03-3902-8869
公式サイト <http://najapan.org>

Item No. ZPR001002



NAについて

ナルコティクス アノニマス (NA) は、薬物依存からの回復を目指す薬物依存者(ドラッグアディクト)の、国際的かつ地域に根ざした集まりで、世界 139 カ国以上で、毎週 67,000 回を越すミーティングを行っています。



Narcotics Anonymous World Services, Inc.
PO Box 9999 – Van Nuys, CA 91409 USA
Tel. +1/818.773.9999 Fax +1/818. 700.0700 Website: www.na.org

NAのあゆみ

ナルコティクス アノニマス（NA）は、1940年代の終盤に、アルコールクス・アノニマスのプログラムに参加していた人たちの中から生まれ、1950年代に入って、米国カリフォルニア州ロサンゼルスで最初のミーティングが開かれました。当時は、アメリカ国内だけのごく小さな運動として始まったNAプログラムでしたが、現在では、世界最古かつ最大の国際的な団体のひとつにまで成長しています。スタート当初は何年もの間、NAにあまり大きな動きは見られず、ロサンゼルスから北米の主要都市やオーストラリアにまで広がったのは、1970年代になってからのことでした。

その後数年間で、ブラジル、コロンビア、ドイツ、インド、アイルランド共和国、日本、ニュージーランド、英国で、次々とNAグループが誕生しました。そして、1983年に「ナルコティクス アノニマス」という名称をタイトルにしたベーシックテキストが出版されると、それが起爆剤となり、NAは83年末までに十数か国以上に存在するようになり、世界中で2966回のミーティングが開かれるまでになりました。

現在NAは、南北アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、中近東、ニュージーランドやロシアのほぼ全域に定着しており、新グループや国・地域規模のNAが、インド亜大陸、アフリカやアジアにも広がっています。ナルコティクス アノニマスは現在、世界中で様々な言語で、多種多様な文化を持ったフェローシップが成長しており、世界139カ国で毎週67,000回を越すミーティングが開かれています。また、書籍やパンフレット類は49ヶ国語に翻訳されていて、さらに*現在16ヶ国語への翻訳作業が進行しています。（*2016年4月現在）

プログラム

メンバーの間では「ホホワイトブックレット」と呼ばれている、NAで最初に発行された「ナルコティクス アノニマス」と書かれた白いパンフレットには、「ナルコティクス アノニマス」について、下記の様に説明されています。

「NAは薬物が深刻な問題となった者たちの非営利的な集まり、いわゆる会である。私たちは回復の道を歩むアディクトであり、定期的集まってお互いがクリーンでいられるよう手助けし合っている。（略）あなたが何をどのぐらい使ったか（略）ということに私たちは興味を持たない。私たちに関心があるのは、あなたは、今抱えている問題をどうしたいと思っているのか、私たちはそれをどうやって手助けできるのかということだけだ」

メンバーになるために必要なことは、薬物依存者（ドラッグアディクト）であるということだけです。

それは、どんなドラッグを使ったのか、何を併用したのか？ということとは問題にされないということです。NAは、AAの第一ステップを取り入れたとき、「アルコール」を「アディクション」へと置き換えました。それは、ドラッグを特定するようなあらゆる表現を排除することで、ドラッグやアルコールだけではなく、アディクションという「病気の概念」をあらわしているのです。

ナルコティクス アノニマスが提供しているのは、回復と、回復に欠かすことのできない支え合いのネットワークです。NAが成功している鍵は、アディクトが仲間のアディクトと共に回復に取り組むことの治療的な価値にあるでしょう。メンバーは、アディクションから回復するためにどういうことをしたのか、どうしたらうまくいったのかを、また、現在、NAの十二のステップと十二の伝統に表された原理を日常生活に当てはめながら、薬物から解放された実りある有意義な人生を、どうやって送っているのかを、お互いに分かち合っています。十二のステップと十二の伝統に示された原理は、ナルコティクス アノニマスの回復のプログラムの核心となっています。ナルコティクス アノニマスのプログラムの中心にあるのは、スピリチュアルな原理の実践ですが、ナルコティクス アノニマスそのものは宗教ではありません。メンバーはみな、自分なりに「スピリチュアルな目覚め」についての理解を培ってみること、そしてその気づきを日々の生活で実践してみるようにと提案されています。それは、自分の宗教を通じた理解であっても、そうでなくても構いません。

NAのメンバーになるための制約は一切なく、社会的地位、宗教、経済状態、人種、民族、国籍、性別、階級などは、まったく問われません。入会金も会費もなく、ミーティングにかかる経費は、多くのメンバーが定期的に行う小額の献金で賄われています。ただし、その献金も強制ではありません。

ナルコティクス アノニマスは、どのような機関や団体にも、また、NA以外の十二ステッププログラムや、治療センター、矯正施設にも、加盟していません。NAという集まりが、プロのカウンセラーやセラピストを雇うことはありませんし、入所施設の提供や、クリニックの運営も行っていません。さらに、職業紹介、法律相談、資金援助、精神科治療や医療サービスなども、NAは行いません。NAの使命は、依存者（アディクト）がお互いに助け合ってドラッグの使用をやめ、新しい生き方を見い出す環境を提供すること、それだけです。

ナルコティクス アノニマスでは、メンバーはまず、アルコールを含むあらゆるドラッグを一切使わないことから始めていきます。NAメンバーたちの経験によれば、完全に、しかも継続して薬物を使わないことによってはじめて、回復の基盤が確実に築かれ、人間としての成長が促されるのです。NA全体としては、外部の問題には意見を持っていませんが、それは処方薬についても当てはまります。精神科の治療薬や、医師の処方で指示された薬を医師の管理のもとで服用することが、NAでの回復を損なうものだとは見なされていません。

サービス機構

ナルコティクス アノニマスが提供している何よりも大切なサービスは、NAグループが行っているミーティングです。ミーティングは、世界中のどこのNAにも共通した原理に基づき、各グループが自主的に運営しており、その原理については、NAの文献に詳しく説明されています。多くのグループは、公共施設や、宗教団体、市民団体などの会場を借りて、ミーティングを開いています。NAミーティングの司会はメンバーが行い、それ以外のメンバーは、薬物依存（ドラッグアディクション）からの回復の経験を分かち合っています。また、ミーティング運営に関する活動についても分かち合われます。ナルコティクス アノニマスが生まれればかりの国では、NAの機構といっても、まだグループしかないところが多いのですが、すでに多数のグループが誕生して定着している国や地域には、地域単位のサービス委員会（ローカルサービスコミティ）があります。地域単位の委員会（ローカルコミティ）が提供しているサービスはさまざまですが、たとえば以下のようなものが挙げられます。

- NA文献の配布
- 電話サービス
- 治療スタッフ、市民団体、政府機関、学校などに向けた広報（PI）プレゼンテーション
- 治療施設や矯正施設の入所者にNAプログラムを知ってもらうためのパネルプレゼンテーション（担当メンバーによるNAについての説明）
- 仲間向けに、あるいは興味を持った方々の為のミーティング会場案内の更新作業

ナルコティクス アノニマスが提供しているサービスはさまざまですが、たとえば以下のようなものが挙げられます。

国によって事情は違いますが、特に比較的大規模で、すでにナルコティクス アノニマスが確立しているような国では、各地域の委員会（ローカルコミティやエリアコミティ）が協力し合って、国および地方単位の委員会（リージョナルコミティ）を編成しています。このリージョナルコミティは、広大な範囲に及ぶ国や地方のサービスを行い、一方、ローカル／エリアコミティは地域のサービスを担当しています。

ナルコティクス アノニマスが提供しているサービスはさまざまですが、たとえば以下のようなものが挙げられます。

代表者（デリゲート）が集まる国際会議は、ワールドサービスコンファレンスと呼ばれ、NA全体に影響を及ぼす問題についての指針を提供しています。NAの世界的なサービスの中で最優先すべきことは、新興国家におけるNA誕生の動きの支援、そしてナルコティクス アノニマスの文献の翻訳です。さらに詳しい情報については、カリフォルニア州ロサンゼルスにあるワールドサービスオフィス本部にお問い合わせ下さい。このパンフレットの最後に、住所、電話番号、Fax番号、ホームページアドレスが掲載されています。

関連問題や施設に対するNAの立場

ナルコティクス アノニマスは、その目的に専念できるよう、NA以外の団体については支持も承認もせず、またNA以外の活動についても、いかなる見解も持たないという伝統を築き上げてきました。ナルコティクス アノニマスは、市民問題、社会問題、医療／法律／宗教問題について意見を持たず、賛成の立場も反対の立場も取っていません。さらにNAは、アディクション関連の問題、たとえば、犯罪行為、法的処置、ドラッグの合法化あるいは処罰、売春、HIV/HCV(C型感染ウィルス)感染、また、シリンジプログラム（注射針共用による感染を防止するプログラム）などについても意見を持っておりません。ナルコティクス アノニマスは経済的に完全に自立しており、メンバー以外の方からの寄付は受け付けておりません。同様の原理に基づき、グループもサービス委員会（コミティ）も、NAメンバーが運営し、NAメンバーのために活動しています。ナルコティクス アノニマスはまた、すべての団体の理念や方法論について、支持も反対もしないという立場を取っています。NAは、薬物依存者（ドラッグアディクト）たちが回復と経験をお互いに分かち合える足場を提供することだけに焦点をあてていて、外部の論争などに巻き込まれることでNA本来の目的が損なわれることを防いでいます。NAのもっとも大切な目的、それは「回復と経験をお互いに分かち合うことができる足場を提供すること」だけであり、NAは、すべてのエネルギーをその目的だけに注いでいるのです。